

- 【取組内容①】 「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用」
・ デジタルコンテンツを使った音楽の授業（音楽）

4年 音楽科 「打楽器の音楽」

【クローズドブックの活用場面】

- ・ デジタルコンテンツを使い、打楽器の音楽の組み合わせをグループで考える。
- ・ ジャムボード（思考の整理・分析・他者参照【他のグループが作った打楽器の音楽の組み合わせを知り、いいところを伝え合う】）
- ・ スライド（気づきをまとめ、振り返りを行う）

【授業の展開】

【めあて】

打楽器の音の組み合わせ、音の重ね方、反復などを生かして、三人一組で音楽をつくろう。

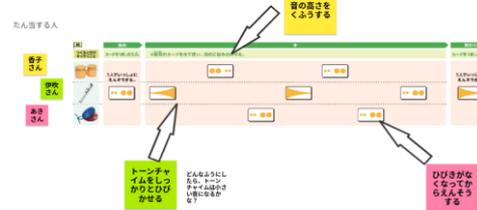
【学習の流れ】

- ①学習内容を把握する。グループでの音楽づくりを行う。
- ②グループで音を出しながら、図形カードをどのように使って音楽をつくるかを考える。教育芸術社の「小学生の音楽 (https://textbook.kyogei.co.jp/2024es/digitalcontents/g4/p048_w01.html)」を利用し、音楽づくりを行う。
- ③できた図形カードは、スクリーンショットを行い、指定された「打楽器の音楽」のJamboardに貼り付け、工夫する点を付箋を使って書き込む。
- ④学習の振り返りを行う。音を選択したり組み合わせたりする中で工夫した点や、他のグループの良かった点などについてスライドにまとめる。

皮・金・木からそれぞれ1つずつ選んそうしたいがききえらびましょう。



打楽器の音楽



ジャムボード



デジタルコンテンツ

打楽器の音楽作り②

気づき

【振り返り】わ・が・と・も・よ

スライド